

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

2024年 5月 15日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	関野運輸株式会社
所在地	〒231-0005 神奈川県横浜市中区本町2丁目22番地京阪横浜ビル6階
代表者役職・氏名	代表取締役社長 関野治夫
担当者連絡先	電話：045-225-8745 (担当：吉野) メール：soumu@sekinounyu.com
ウェブサイトURL	https://sekinounyu.com

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

<p>弊社は明治34年4月横浜市において開業した港湾運送事業者であり、現在、横浜港、東京港を中心とした一般港湾運送事業及び通関業を主軸に港湾運送のトータルアドバイザーとして事業を営んでおります。</p>

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
✓環境 □社会 ✓経済	・老朽化等に伴う施設設備の改善及び電力等の省エネ対策の徹底	・本牧事業所の全照明をLED照明に更新 【目標：令和6年達成予定】 ・事務所内の節電、パワースタンドの推進 【目標：年間電力使用料金 10%削減、 CO ₂ -用紙年間使用量 10%削減
□環境 ✓社会 ✓経済	・業務効率化の改善、働き方の改革に取組み時間外労働時間を短縮、有給休暇の取得しやすい環境作り	・時間外労働時間 本社：【目標】「ゼロ」を目指す 本牧事業所：【目標】月10%の削減 ・有給休暇取得率 【目標】60%
□環境 ✓社会 ✓経済	・法令遵守の徹底	・AEO事業者(認定通関業者・特定保税承認者)としての事業の継続、サービス(質)の向上 【目標】定期的な教育研修等の実施 【目標】基本動作を徹底し事故ゼロを目指す

(次項へ続く)

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	【差別的禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	・雇用、昇進、登用、福利厚生などあらゆる雇用条件で差別しない体制を構築し、その運用に役員が積極的に関与している。					5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8							16.1 16.2 16.7	
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	・就業規則に「ハラスメントの防止」、「セクシャルハラスメントの禁止」とする規定を明記し総務部を相談窓口としている。					5.1 5.2 5.5				8.5 8.8							16.1	
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	・労働基準法等の法令を遵守し、長時間労働の是正のための労働生産性の改善、時間管理、多様な働き方を許容する勤務体制の整備、対応を実施している。 ・勤怠管理システムを導入し労働時間の適正な管理と有給休暇の取得促進に取り組んでいる。									8.5 8.8								
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している					4.4				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							
5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる				3					8									
6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる				3														
7	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	・多様な人材が活躍できるように、短時間勤務や適切な職場環境の整備に取り組んでいる。 ・令和6年4月現在高齢者2名を雇用している。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
8	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	・関係団体が主催する各種研修に職務や役職に応じた従業員を積極的に受講させるとともに、AEO事業者として定期的な法令遵守研修を実施している				4	5.5			8	9								
9	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している						5.5			8.5		10.2 10.3							
10	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	・年1回全従業員を対象に定期健康診断を実施し病気の早期発見や生活習慣病に対する指導など健康管理に積極的に取り組んでいる。			3					8									
11	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進に取り組んでいる												11.6 12.4 12.5		14.1				
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	・蔵置場の照明を水銀灯からLED照明に更新し、また電動フォークリフトに切り替えるなど省エネ対策を推進している。								7.3					13				
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている									7.2 7.3				12.4	13.3				
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる				3.9				6.3				11.6	12.4					

